

内部評価シートの見方

資料3

テーマ別評価シート

所管部	総務部、健康部、みどり土木部、都市計画部
-----	----------------------

評価対象概要

評価対象テーマ	防災対策の強化（ハード防災対策及び区の災害時の体制強化）	
区の施策体系における位置付け	新宿区総合計画（平成30(2018)年～令和9(2027)年）では、主に個別施策Ⅱ-1「災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり」において、本テーマに係るそれぞれの取組を定めている。	
評価対象選定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ● 首都直下地震や南海トラフ地震の切迫性が高まる中、令和7年度区政の基本方針説明で「区政運営に当たっての基本的な認識」として防災対策の重要性について述べている。 また、令和7年度区民意識調査において、区で取り組んでいる33の個別施策に対する重要度を尋ねたところ、基本政策Ⅱ『新宿の高度防災都市化と安全安心の強化』の3施策について「重要」と回答する区民が約7割と、区民の間でも防災対策に対して特に関心が高いことが確認された。 このことから、令和8年度は令和7年度に引き続き、「防災対策の強化」を評価テーマとして設定する。 ● 令和7年度は主に地域との連携が必要な取組を評価対象としたが、令和8年度は建築物耐震化等のハード防災対策および区の災害時の体制を強化する取組の中から特に中心的役割を果たす計画事業および経常事業を評価対象とする。 	
評価対象事業	計画事業20①	建築物等の耐震性強化（建築物等耐震化支援事業）
	計画事業20②	建築物等の耐震性強化（擁壁・がけの安全化の総合的な支援）
	計画事業21①	木造住宅密集地域の防災性強化（木造住宅密集地域の整備促進（若葉・須賀町地区））
	計画事業21②	木造住宅密集地域の防災性強化（不燃化推進特定整備事業（西新宿五丁目地区））
	計画事業23	細街路の拡幅整備
	計画事業24	道路の無電柱化整備
	計画事業25	道路・公園の防災性の向上
	計画事業27	被災者生活再建支援体制の強化
	経常事業336	木造住宅密集地域における不燃化建替え促進
	経常事業337	新たな防火規制による不燃化の促進
	経常事業363	災害医療体制の充実
	経常事業364	職員応急態勢の整備

区の総合計画における当該テーマの位置づけ

対象テーマ設定および対象事業選定の考え方について

令和7年度の評価

本テーマに対する区 の取組状況	<input type="checkbox"/> 良好	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね良好	<input type="checkbox"/> やや不十分	<input type="checkbox"/> 不十分
課題 ・ 取組方針	課題		令和8年度 の取組方針	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> これまでの取組を踏まえた 今後の課題 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 本テーマにおける課題を踏 まえた今後の取組の方向性 </div>	

令和7年度
の取組に
対する
評価

計画事業評価シート

所管部	総合政策部、総務部
所管課	情報戦略課、人材育成等担当課

基本政策	V	好感度1番の区役所
個別施策	2	職員の能力開発、意識改革の推進
計画事業	65	- 自治体DXを推進する人材の育成
関係法令		
関係計画等	新宿区DX人材育成方針	

令和8年度当初時点の計画内容	65	計画事業名	自治体DXを推進する人材の育成			所管部	総合政策部 総務部	新規
		事業概要	区は、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、区民の利便性の向上や、業務の効率化を図り、行政サービスの更なる向上に繋げていく必要があります。これまでもDXの推進に取り組んできましたが、全庁を挙げてさらに進めていくためには、職員一人ひとりの意識改革やスキルの習得が必要です。このため、DXに取り組む人材の育成を計画的に進めていきます。					
		指標	年度別計画					
		令和5年度末の現況 【令和9年度末の目標】	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
		DX研修受講者の理解度調査結果（DX推進の意義・デジタルツールの活用等の理解度） —【受講者平均4.5（5段階）】	管理監督者向け研修の実施	[継続]	[継続]	[継続]	A	
		ICTを活用した業務改善の検討を行った業務数 3業務/年 【2業務/年】	一般職員向け研修の実施	[継続]	[継続]	[継続]	B	
			情報システム部門職員向け専門研修の実施	[継続]	[継続]	[継続]	C	
			eラーニング※ ○職員向け個別学習	[継続]	[継続]	[継続]	D	
		事業費計（千円）	事業費（千円）					
		34,877	8,081	8,164	9,316	9,316		
※「eラーニング」とは、パソコンやスマートフォンを用いてインターネットを利用して学ぶ学習形態のことです。								
※下線部は令和7年度に計画の変更を行った内容を示しています。								

新宿区第三次実行計画（令和6～9年度）における、令和8年度当初時点での計画内容を掲載しています。
※下線のない部分は、令和7年度当初時点の計画内容です。
※下線部分は令和7年度中に計画の変更（ローリング）を実施した内容です。

事業によっては、年度別計画の取組ごとにアルファベットを付している場合があります。

令和7年度の評価（事業全体）

評価	<input type="checkbox"/> 計画以上	<input type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画以下
----	-------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

令和7年度の評価（取組別）

取組1	〇〇の推進	該当する 年度別計画	ABC
令和7年度 当初時点	主な課題		令和7年度の取組方針
	<ul style="list-style-type: none"> ●受講後のアンケート結果や最新のDXのトレンドを踏まえ、より実践的で効果的な研修を行う必要があります。 ●eラーニングの受講完了率及び理解度の向上を図り、必要なスキルの確実な習得につなげる必要があります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き、「新宿区DX人材育成方針」のスキルマップに基づき、研修を実施し、DX人材を育成します。 ●管理監督者向けには、業務改善に取り組む意識を醸成する研修を実施し、一般職員向けには主にICTスキルの習得を目指した研修を実施していきます。 ●eラーニングの進捗管理の支援として、受講期間中の受講状況通知等による受講勧奨を実施します。
令和7年度 末時点	実績		
	<p>(1) 集合研修</p> <p>①DX推進リーダー（管理監督者向け研修）の実施（令和7年9月）【令和7年9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象者：eラーニング受講予定の係長級職員及び各部推薦の管理職職員 <p>(2) eラーニング</p> <p>①DX推進リーダー（管理監督者:管理職）向けを実施（令和7年6月）【令和7年6月】</p> <p>②DX推進リーダー（一般職員:前期）向けを実施（令和7年7月）【令和7年7月】</p> <p>(3) 情報システム部門職員向け専門研修</p> <p>①外部研修機関実施ICT関連トレーニング（令和7年7月～）</p> <p>②eラーニングによるICT関連学習（令和7年4月～）</p>		
	評価		
	<ul style="list-style-type: none"> ●.....は、.....を.....したことにより、.....を大幅に上回りました。 ●.....は、.....のため、.....できませんでした。 <p>以上のことから、〇〇と評価します。</p>		
令和7年度 末時点	主な課題		令和8年度の取組方針
	<ul style="list-style-type: none"> ●受講後のアンケート結果や最新のDXのトレンドを踏まえ、より実践的で効果的な研修を行う必要があります。 ●理解度のさらなる向上を図り、必要なスキルの確実な習得につなげる必要があります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●「新宿区DX人材育成方針」のスキルマップに基づき、研修を実施し、DX人材を育成します。 ●管理監督者向けには、業務改善に取り組む意識の醸成や体制づくり、一般職員向けには主にICTスキルの習得を目指した研修を実施していきます。 ●情報システム部門職員向け専門研修を実施し、高度専門人材が区のDX推進を支える仕組み・システムを提供していきます。
令和7年度 末時点	令和8年度の取組内容		
	<p>(1) 集合研修</p> <p>①DX推進リーダー（管理監督者向け研修）の実施【令和8年〇月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象者：eラーニング受講予定の係長級職員及び各部推薦の管理職職員 <p>(2) eラーニング</p> <p>①DX推進リーダー（管理監督者:管理職）向けを実施【令和8年〇月】</p> <p>②DX推進リーダー（一般職員:前期）向けを実施【令和8年〇月】</p> <p>(3) 情報システム部門職員向け専門研修</p> <p>①外部研修機関実施ICT関連トレーニング【令和8年〇月】</p> <p>②eラーニングによるICT関連学習【令和8年〇月】</p>		

取組別の評価
※複数の取組を一つにまとめている場合があります。
※全ての取組をまとめて記載している場合はこの行がありません。

令和7年度当初の取組における課題と方針

令和7年度の事業実績

【】内は当初予定していた実施回数・実施時期を記載

令和7年度末時点における課題と、課題を踏まえた令和8年度の取組方針

令和7年度末時点で令和8年度に予定している具体的な取組内容

指標

1	指標名	DX研修受講者の理解度調査結果（DX推進の意義・デジタルツールの活用等の理解度）			
	定義	集合研修終了後の調査で測定した、受講者の理解度（5段階）の平均値			
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	目標値	4.5	4.5	4.5	4.5
	実績値	4			
	達成度	88.9%	0.0%		
2	指標名	ICTを活用した業務改善業務数			
	定義	ICTを活用した業務改善の検討を行った業務数 [年度別]			
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	目標値	2業務/年	2業務/年	2業務/年	2業務/年
	実績値	2業務/年			
	達成度	100.0%	0.0%		

事業成果を図る指標

事業経費

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
予算現額	8,081 千円				8,081 千円
事業経費	5,099 千円				5,099 千円
一般財源	5,099 千円				5,099 千円
特定財源	0 千円				0 千円
執行率	63.1 %				63.1 %
備考					

第三次実行計画期間における当該事業に要する経費

単位当たりのコスト

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
行政コスト	10,368 千円				10,368 千円
新宿区の人口	352,395 人				352,395 人
区民一人当たりのコスト	29.4 円				29.4 円

地方公会計制度に基づき算出したコスト
※人口は翌年度4月1日時点のもの

経常事業評価シート

所管部	総務部（危機管理担当部）
所管課	危機管理課

基本政策	IV	健全な区財政の確立
個別施策	1	効果的・効率的な行財政運営
経常事業	623	行政評価制度の推進
関係法令	新宿区外部評価委員会条例、新宿区行政評価制度に関する規則	
関係計画等	新宿区総合計画、新宿区第二次実行計画、新宿区第三次実行計画	

事業概要	区が実施する施策や事業の適切な評価及び進行管理を図り、効果的・効率的な区政運営に資するとともに、区政運営について区民への説明責任を果たすことを目的として、行政評価を実施します。	
	1	内部評価の実施 各部の職員（管理職）で構成された経営会議を「内部評価委員会」とし、実施する施策及び事業について、達成度、効率性、成果、妥当性等を分析・検証し、区長に報告します。 区長はその結果を公表します。
	2	外部評価の実施 「外部評価委員会」は、内部評価結果を踏まえ、当該内部評価の対象となった施策及び事業について、達成度、効率性、成果、妥当性等を区民の視点に立って分析・検証し、区長に報告します。 区長はその結果を公表します。
	3	区の総合判断の実施 内部評価、外部評価、それぞれに対する区民からの意見を踏まえ、行政委員会とも意見を調整したうえで、区の総合判断を行い、予算編成に反映します。 区長はその結果を公表します。

事業の目的、
取組内容

令和7年度の評価（事業全体）

評価	<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
----	-----------------------------	--------------------------------

事業全体の評価

令和7年度の評価（取組別）

取組 1	●●の実施	
令和7年度当初時点	主な課題	令和7年度の取組方針
	●・・・が、・・・のため、・・・する必要があります。	●・・・するため、・・・を・・・により、・・・に取り組みます。
令和7年度末時点	実績	
	(1)・・・の・・・ ● ●	
	評価	
	●・・・は、・・・を・・・したことにより、・・・を大幅に上回りました。 ●・・・は、・・・のため、・・・できませんでした。 以上のことから、○○と評価します。	
	主な課題	令和8年度の取組方針
	●・・・が、・・・のため、・・・する必要があります。	●・・・するため、・・・を・・・により、・・・に取り組みます。

令和7年度当初の取組別の課題と取組方針

令和7年度の実績

令和7年度の評価

令和7年度末時点における課題と、課題を踏まえた令和8年度の取組方針

事業経費（令和7年度）

予算現額	千円	事業全体の経費
事業経費	千円	
一般財源	千円	
特定財源	千円	
執行率	%	
備考		

内部評価